

業務完了報告書

1 委託業務の名称

令和4年度市自委第7号静岡市協働パイロット事業

「若手先生もできる！地域人材と連携してできる！もういちど幼児教育現場に自然体験を。」業務

2 委託業務の目的

市内幼稚園・保育園・こども園等に対し環境教育の実践による人材育成と動画発信を実施し、幼児教育現場で自然体験教育スキルを向上させることを目的とする。

3 受託者 認定NPO法人しずおか環境教育研究会

4 業務の内容

(1) 環境教育の実践による人材育成

【実施場所】以下の2園でモデルプログラムを実施した。

- ① 静岡市立安倍口中央こども園
- ② 静岡市立飯田南こども園

【園の選定理由】

- ・モデルとなるような園庭や日常的に利用している公園がある。
- ・育成したい若手保育教諭がいる。
- ・撮影するにあたり、園児の人数が適当である。
- ・園長に自然遊びを通じた保育を推進していく意欲がある。

【実施方法】静岡市環境学習指導員が園または近隣の公園に出向き、園児と自然遊びを展開する様子を担当教諭に見ていただき、指導員の働きかけや園児の反応をヒントにしながら、先生方にも園児と自然をつなぐ関わりを試していただいた。

【安倍口中央こども園】

- 対象園/対象児：静岡市立安倍口中央こども園
年少組（担任：小柳先生）4人
年長組（担任：鈴木先生）5人
- 実施日時：2022年11月9日（水）9:30～11:00

●対応スタッフ：

- ・プログラム実施（指導員役） / エコエデュ 柴崎千賀子
- ・ナビゲーター / エコエデュ 石川友紀

●実施フィールド：園庭、駐車場の一角

●プログラムの流れ：

9:00 柴崎到着 下見・準備

9:30 スタート 進行【柴崎】

- ・自己紹介
- ・今日やること
- ・お約束

9:35 「みんなで鬼さんの顔をつくってあげよう」

「宝さがしをしよう」

「見つけた宝物で遊ぼう」

ハンバーガー屋さん、ジュース屋さん、ケーキ屋さん

パン屋さん、ぬり絵、種さがし、などなど

たくさんの遊びが生まれた

10:50 ふりかえり

11:00 おしまい

●学識経験者からの評価（常葉大学短期大学部保育課 遠藤知里教授）

- ・まずは準備した遊びの提示が園児の自然遊びへの動機づけとなり、その後は園児の発見から遊びが広がっている。
- ・園児の発想を拾い上げて遊びにつなげていることから、徐々に園児発の遊びを中心とした展開に移っていている。
- ・園児が実際に触れて遊ぶことで感じたり発見したりしたことが、絵本や図鑑などで得られる知識とつながって強化される効果が期待できる。

●当日写真



【飯田南こども園】

●対象園/対象児：飯田南こども園

年中組（担任：八重樫 咲楽先生）26人

引率 園長、担任、支援員2名 計4名

●実施日時：2022年11月16日（水）9:30～11:00

●対応スタッフ：

・プログラム実施（指導員役）/ エコエデュ 小林泰之・柴崎千賀子

・ナビゲーター / エコエデュ 石川友紀

※静岡県環境学習指導員の参加 1名（松下明弘さん）

●実施フィールド：秋葉山公園

●緊急搬送体制：園に連絡 副園長が車で迎え、搬送

●プログラムの流れ

8:45 小林・柴崎公園到着 下見・準備

9:00 こども園出発 持ち物：（子）水筒（先生）ビニール袋

9:30 子どもたち公園到着 行きたい子はトイレへ

スタート 進行【柴崎】カエデの広場

・自己紹介 ・五感の話 ・お約束 ・先生の関わり方

9:40 探険に出発！【前方：柴崎 後方：小林】

《カエデ広場》発見⇒遊び・観察のコツをつかむ。

・カエデのタネ飛ばし（上を見る、下を見る）

⇒いろいろな葉っぱ（形・色・大きさ・におい・もよう）

・五感を使って、いろいろな発見をする。

・動植物の特徴を使って、たくさん遊ぶ。

《古墳のお山》斜面を利用した遊びを楽しむ。

・どんぐりを見つけて転がす。キャッチする。

・どんぐりの中身を調べる。帽子を探す。

・斜面を登ったり下りたり、体を使う。

10:50 ふりかえり「今日おもしろかったことは？」@桜の広場

11:00 おしまい・トイレ こども園へ出発

●学識経験者からの評価（常葉大学短期大学部保育課 遠藤知里教授）

・指導員が発信している遊びから、環境分野だけでなく5領域の「表現」につながるヒントが得られる内容になっている。

・指導員の声かけが難しい言葉ではなく、「なんだろう？」「どうしてかな？」など、子どもがもった興味を次につなげる問いかけが多く、大事な言

葉だが先生も「これでいいんだ」とすぐに真似できる関わり方を提示している。

- ・公園の地形や素材を活かし、園庭だけでは体験できない、ダイナミックな動きや遊びを展開している。

●当日写真



【環境学習指導員と園とのつながりのポイント】

- ・自然度が低いと思われるような園庭や公園でも、指導員が入ることで自然を見つけるきっかけづくりができる。
- ・指導員の自然の見方や遊び方を目の当たりにすることで、経験の浅い先生が学ぶことができる。
- ・これまで気づけなかった園庭や公園の魅力に先生が気づくことで、子どもへの関わり方や自然とのつなぎ方が変化し、普段の保育が変わる。

(2) 動画の作成

【内 容】

- ・(1)の様子を撮影し、幼児教育現場での自然体験のコツやポイントをまとめた動画を制作した。
- ・地域人材である環境学習指導員の指導力向上につながる要素を動画に入れた。
- ・安倍口中央こども園 19分09秒



- ・飯田南こども園 17分49秒



【納品方法】

- ・媒体 DVD
- ・提出 令和5年1月31日

(3) 動画発信による他園への波及

【チラシ作成】

- ・(2) で作成した動画についてのチラシを作成した。(資料1)
- ・A4判 両面カラー 3,000部を印刷した。

【チラシ配布】

① 配布先及び配布部数

- ・市内幼児教育現場 298園へ各5部 1,490部
- ・環境学習指導員 91名へ各1部 91部

② 配布方法

- ・市役所内に連絡棚がある園(235園 1,175部)及び環境学習指導員(91部)への配布分は、環境創造課へ納品
- ・市役所内に連絡棚のない園(63園 315部)は郵送(発送先:資料2)

5 役割分担

業務遂行にあたっては、仕様書別紙のと通りの役割分担で行った。

園庭・公園でやってみよう！

保育現場の

自然遊び

動画



安倍口中央こども園



園庭でやってみよう編

飯田南こども園



公園でやってみよう編

あしたの保育のヒントがいっぱい！

制作 静岡市

協働制作 環境創造課・こども園課・幼保支援課・市民自治推進課
企画監修 認定NPO法人しずおか環境教育研究会【エコエデュ】

令和4年度 静岡市協働パイロット事業

安倍口中央こども園



飯田南こども園



自然体験を取り入れる、はじめの一歩の動画です。

見慣れた園庭、いつもの公園も、足元の自然に意識を向ければ遊びは無限大。子どもたちが見つけたものや、気づいたことを広げて遊びが展開していく様子は毎日の保育のヒントになること間違いなし！地域の自然をよく知る、静岡市環境学習指導員との連携の参考にも。

こちらもどうぞ

すぐにマネしたくなる！

春夏秋冬の自然遊び

制作 静岡市環境創造課

春編 in 駿府城公園



夏編 in あさはた緑地



秋編 in 城北公園



冬編 in 遊木の森



この動画へのお問合せ
静岡市環境創造課自然ふれあい係 054-221-1319

参考サイト

静岡市環境学習指導員
派遣制度



静岡市の環境やイベント情報

しぜんたんけんてちょう



認定NPO法人
しずおか環境教育研究会

